

公益社団法人浦添市シルバー人材センター 令和6年度事業計画

事業概要

我が国の経済状況は、少子高齢化が急速に進行する中、令和元年12月に発出した新型コロナウイルス感染症も令和5年5月に2類から5類へと引き下げられて以降、国内、県内の経済状況、雇用情勢にも拡大並びに改善がみられております。

しかしながら、感染症の発出は、受託事業の減少、会員の就業機会の減少等、センター運営に影響を及ぼし発出以前の状況に戻るまでには至っておりません。

また、令和5年10月から導入されたインボイス制度、フリーランス新法への対応に伴う契約方法の変更、デジタル化の進展に対応した事業展開、会員のデジタルリテラシー向上の取組等センター経営に極めて大きな影響を及ぼすことが予想されます。

このような中、既存受託事業の継続ほか、女性会員拡大のための就業機会の拡充に向け福祉・家事援助サービス事業・育児サービス事業の拡充・強化、介護施設・保育施設・学童保育施設等への労働者派遣事業の新規開拓を重点的に取り組むとともに国から示されたシルバー人材センター適正就業ガイドラインを遵守し安全就業の徹底と高齢者の生きがいと居場所づくりに努めてまいります。

以上のことを踏まえて、シルバー事業の基本理念である「自主・自立・共働・共助」を堅持しながら長年培った知識・経験・技能を生かし、豊かで積極的な高齢期の生活と社会参加による生きがいの充実を基本に据え、以下の方針を掲げ各種事業を推進してまいります。

基本方針

私たちは、「第四次中期事業計画 令和3年度～令和6年度」で示された目標を基本として、地域に密着した、60歳以上の働く意欲と能力を有する高齢者に就業の機会を提供することを通じて、生きがいの充実や生活の安定、地域社会の発展や現役世代の下支えなどに寄与する事業を推進します。

〈公益目的事業〉

就業等の活動機会の開拓及び提供により高齢者の社会参加を促進する事業

1. 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の提供

(内 容)

(1) 就業機会提供事業

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づく

りに寄与するため、高齢者に相応しい地域に密着した仕事を、家庭、民間事業所、官公庁等から受託し、これをあらかじめ登録した高齢者に対して、その能力、希望等に応じて請負または委任の形式により提供し、仕事の内容と実績に応じて報酬（配分金）を支払う。

第四次中期事業計画に基づき目標を次のように設定する。

ア 会員数	496人	(県連合令和6年度目標数)
イ 就業率	85.0%	
ウ 受注契約額	224,500,000円	
エ 配分金額	174,600,000円	
オ 就業延人員	36,400人日	

2. 雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の提供

(内 容)

(1) 有料の職業紹介事業

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、雇用による臨時的かつ短期的な仕事又はその他の軽易な業務に係る仕事の求人を受け付け、これらの仕事を希望する高齢者に有料で紹介する。

求人件数1件、求職件数1件、紹介件数1件

(2) 労働者派遣事業

臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業の範囲内において、あらかじめ登録した高齢者のうち、派遣労働を希望する高齢者を対象に「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律」に基づき実施する。

契約件数2件、就業延人員980人日

3. 臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業に必要な知識及び技能を付与するための講習会

(内 容)

(1) 研修・講習事業

地域の高齢者に適した仕事が存在していても、それを行うために必要な能力を高齢者が有しない場合には、実際の就業に結びつかない。このため、就業上必要な知識、技能を就業意欲のある高齢者に付与することにより、実際の就業に結び付けるとともに、より広い就業分野での仕事の確保と提供を行い、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図り、活力ある地域社会づくりに寄与する。

ア	刈払機取扱講習会	2回	11月10人	1月10人
イ	剪定講習会	1回	11月10人	
ウ	訪問サービスA事業研修	1回	10月	5人～10人
エ	接遇・マナー講習会	1回	9月	20人～30人

4. 上記1～3の事業を推進するための諸活動及びその他の社会参加活動を推進するための諸活動

(内 容)

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、上記1～3の事業を推進するための諸活動及びその他の社会参加活動を推進するための諸活動を行なう。

(1) 就業機会確保事業

①安全・適正就業推進事業

高齢者が自らの健康の維持と安全の確保を図りながら、センターから提供された仕事を安全かつ適正に遂行できるよう、安全意識の高揚と啓発活動を行う。

ア	安全・適正就業推進大会	1回	7月	70人～100人
イ	安全・適正就業委員会	3回	延	15人
ウ	安全巡回パトロール	各月	1回	その他随時
エ	職群班長会議	2回	延	44人

②普及啓発事業

本事業への信頼と理解が得られるよう、一般市民、事業所、官公庁に対し、事業の意義と基本的な理念及び仕組み等を周知するとともに、高齢者自身の意識啓発を行い、入会の促進に取り組む。

ア	市広報誌へ会員募集の掲載	3回	4ヶ月毎に	1回掲載
イ	普及啓発月間(10月)ボランティア活動	55人～	60人	
ウ	シルバーだよりの発行	1回	600部	
エ	てだこまつりにおけるノボリ旗掲揚、チラシ等の配布			

③就業分野開拓・拡大事業

地域の一般家庭、事業所、官公庁を訪問し、高齢者に相応しい仕事を積極的に開拓するとともに、高齢者の職業能力や経験を把握分析し、地域ニーズに対応する仕事の提案などを行う。

ア	市広報誌掲載依頼	3回	4ヶ月毎に	1回掲載
イ	就業開拓委員会	3回	延	18人
ウ	マスメディア活用	随時		

④相談・情報提供事業

入会を希望する高齢者を対象に入会説明会を開催し、高齢者からの相談に対応するほか、地域における働く高齢者のためのワンストップセンターとして、雇用、就業・職業能力開発・ボランティア活動、自営、起業、就農等に係る相談、情報提供を一般市民や高齢者に行う。

ア 入会説明会	23回	各月1回～2回	120人～200人
イ 相談・情報提供	23回		120人～200人

⑤調査・研究事業

全国シルバー人材センター事業協会及び沖縄県シルバー人材センター連合と連携し、一年度間の本事業の実績を集計するほか、時代の要請に対応した事業展開を図るため、高齢者、一般市民、事業者等に対し、高齢者の就業に対する意識の変化や就業の実態に関する調査、本事業への評価、発注者満足度調査を行う。

ア 事業所、会員、一般家庭いずれか対象に実施

⑥社会参加活動推進事業

ボランティア活動を希望する高齢者を対象に「できることを」「できる範囲で」行う社会参加活動を一般市民と連携して実施する。また、加齢に伴い就業を離れた高齢者に対しては、高齢会員等の生活環境に合わせたボランティア活動などの社会参加活動の機会を提供する。

ア シルバーの日清掃ボランティア	1回	15人～20人
イ 浦添てだこまつり後の清掃	10月	30人～60人
ウ 浦添市社会福祉センター周辺除草・清掃	2回	20人
エ 浦添市仲間交番周辺希望の花園管理	250回	510人

5. 収支均衡した財政運営

収支均衡した財政運営を目指し、事業計画の目標数値等の達成を目指しつつ就業活動の課題別対策に取り組み、より効果的、効率的な財政運営に取り組む。

(1) 民間及び公共事業の受注拡大に努める。

(2) 諸経費の節約、削減に努めシルバー本体の運営基盤の強化を図り、健全経営を目指す。